

## 蒲生干潟の地形調査70 2022年1月

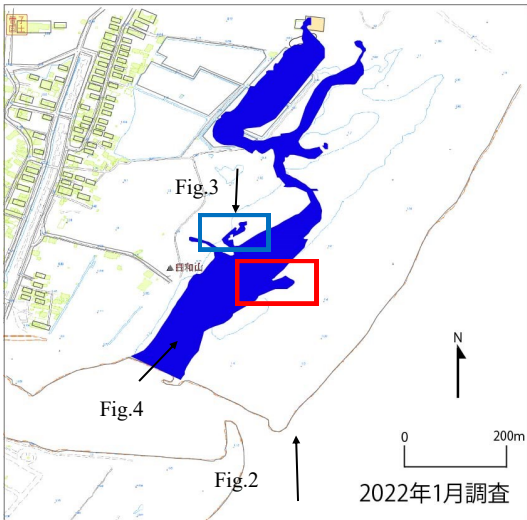


Fig.1 GPS 簡易測量結果



Fig.2 潟湖全体の様子（南東側からドローン撮影）



Fig.3 潟湖南西側の様子（北側から撮影）



Fig.4 潟湖南西側の様子（南西側からドローン撮影）

調査日 2022年1月14日（金）12:45～14:15 ※満潮時刻12:17（潮位131cm）

Fig.1はGPS簡易測量による1月の汀線である。潟湖最北部は、2021年12月の調査と同様に、今回の調査でも潟湖が出現していた。また、潟湖中央部東側が分断されていた。また、南東側潟湖は11月の調査と同様に、今回の調査でもつながっていた（Fig.1□部分、Fig.2□部分、Fig.4□部分）。潟湖南西側に見られていた水がたまり潟湖が広がっている状況が見られた（Fig.1□部分、Fig.3、Fig.4□部分）。七北田川河口付近（Fig.2）では、今回も右岸砂州が大きく張り出していた。また、前回までの調査と同様に左岸砂州は見られない。

（青沼 一岳）